

# ライオネスおじゃまします訪問



## 小さな幸

今年は、全時代を通じ最も偉大な音楽家、アマデウス・モーツアルト生誕二百五十年にあたります。以前から機会があれば行きたいと待っていましたところ、音楽の好きな仲間の会に入れて頂き、ウィーンとザルツブルクへ行ってきました。世界で最も美しい都市、そして世界遺産に登録されているだけに、街を歩いていても、ヨーロッパの文化が体にしみつく様でした。それにしても、一人の音楽家の生誕に世界中のモーツアルトファンが多いのには、ただただ驚くばかりでした。弦楽四重奏、天使の声・ウィーン少年合唱団の歌声、楽友協会での演奏会、そしてウェストサイド物語の舞台となった教会など、それら一つ一つを思い出しては、私の心の糧にしています。駒ヶ根市にはすばらしい音楽指導者・三沢先生がいらっしゃいます。他の市町村に比べ音楽レベルが高いと評価され、私たちにとりましては、大変うれしいことです。日ごとに衰える自分に対し、何か歯止めになる事をと思いますが、朝から夜まで仕事に追われ、時間的に、精神的に考えることができず、今日まで来てしまった自分が残念です。今この年になって、一つでも多くふれる美術展、庭を見て歩く信州庭園めぐりの会、そして週一回の歌の練習は私の宝です。こんなことが私の幸かもしれません。

ゼロから出発したこの仕事も、二人三脚で共に苦しみ喜び四十年を迎えました。今日までお互いに健康で来られたことは、大変ありがたいと感謝しています。先程も書きましたが、共に衰えていくこれからを、支え合って良い老を迎えることを願っております。



# KOMAGANE LIONS CLUB



自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

## Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety

### 会長基本方針 (2006.7~2007.6)

- 1.「例会」の充実
- 2.重点事業の継承
- 3.青少年への良き環境づくり
- 4.我々は奉仕人(ほうしひと)であり、惜しまない

### 国際協会 テーマー

#### 飛躍への情熱

### 334複合地区 スローガン

#### みんなで まもう 青い地球

### 334-E地区 スローガン

#### 感謝と思いやりで奉仕

## 駒ヶ根ライオンズクラブ会報 第119号

■発行日／平成18年9月15日 ■発行者／駒ヶ根ライオンズクラブ 会長 服部信彦 ■編集責任者／PR・IT委員長 林茂男  
■事務局／駒ヶ根市上穂栄町3-1 駒ヶ根商工会館4F TEL.0265-83-7806 FAX.0265-83-8386 ■印刷所／(株)宮澤印刷

# 会

vol.119  
2006.9

# 報

## KOMAGANE LIONS CLUB

会長スローガン

### 「例会」に学ぶ



### 「例会」に求められる三条件

「国歌」「ライオンズクラブの歌」「ライオンズの誓い」。この三つは、我々ライオンズマンにとって必須の行事である。「国」を、「ふるさと」を愛する未来への願いです。「例会100%出席」に原点を求め、使命追求を果たしたい。



334-E地区1R2Z 駒ヶ根ライオンズクラブ

# 吼えよ おおしく 服部丸 いざ出港!!

# 新たな発想で… 全力でサポートします!

## ごあいさつ

### たのしい例会に



会長 L.服部 信彦

今年度駒ヶ根ライオンズクラブ会長に推举頂き有難うございました。感激をして居りますと共に重大な責務を感じています。飽食の時代から心の時代へと変わりつつあるこの頃、私達に何が出来、次世代に何を残すかが問われます。

今年は「例会に学ぶ」を選ばさせて頂きました。講師例会では多くの会員から幅広い内容のドラマに期待します。

話す立場・聴く立場に想い出が残るでしょう。また例会資料裏紙を利用し二十四回シリーズ一口メモを掲載します。実りある内容を揃えて参りたいと思います。

事業では先輩から引き継がれた事業を重点事業とし理事会で充分なご指導をいただき、各委員と連携を取りながら進めて参ります。

会員増強にはプラスワンを目指し三名が目標です。

ドネーションでは自主申告に力を入れ、そこからはじめます。

今年一年間「小さな力」から「大きな力」へ楽しい例会を目標とします。

会員の皆様からのお力を頂きたいと存じます。就任の挨拶といたします。

### 就任のご挨拶



幹事 L.吉澤 正敏

クラブ会員にご招請いただき、早14年が経過し、幹事という重要な役職をお引き受けする事になりました。5月末にセミナーに出席しクラブ幹事に要請される実務の重大さを痛感して来ました。会長方針の「例会に学ぶ」のスローガン及び基本方針に沿えるような例会運営に務めたいと思っております。経済状況の変遷、会員の高齢化等諸問題もありますが「我々は奉仕人であり、惜しまない」の基本方針を実践するには会員の皆様方のご理解とご協力が無ければなしえません。ご支援をお願い致します。

### ご理解とご協力を



会計 L.米山 正和

本年度会計の大役を仰せつかりました。

経済の情勢は、マスコミ等の報道によりますと上向きとの事ですが、なかなか実感がわきません。クラブの本年度予算も厳しい状況の中ではございますが、財務委員会のご指導をいただき、理事会・例会において承認されました。ありがとうございました。

この一年間勉強しながら、一生懸命与えられた職責を全う致したいと思います。

クラブメンバー各位の一層のご指導とご協力をお願い致します。

### 第一副会長をお引き受けして 第一副会長 L.井口 美義



運営部門担当の第一副会長ですが、国の上層部、また企業の大手メーカーでは、景気は回復しバブル期以上だとの事ではあるが、庶民にとってはまだ先も見えない不安定な世相である。この時期にあってLCも厳しい運営を迫られることになる。服部丸の運行を手伝いながら空白であったLCの知識を勉強させて頂きたいと思います。

### 就任のご挨拶 第二副会長 L.原 清美



この度、体調も顧みず第二副会長の大役をお引き受けし、服部会長のもとで保健奉仕・YEプログラム・環境保全委員会の担当副として役の重さを今更ながら痛切に感じています。年度当初計画された事業が円滑に進展される事を願いながら、一年間努力し役目を会員各位のご指導と協力を頂いて務めさせて頂きますので、心から宜しくお願ひ致します。

### 原点を見据えて 第三副会長 L.下平 文隆



本年度第三副会長でお世話になります。会長方針は例会の充実です。WE・SERVEの精神は個人の奉仕者ではなく組織で大きな力にすること、且つ、明日への進歩、向上を伴った社会開発的な発想が求められると思います。

会員としての原点と同時にクラブとしての原点を見据えた活動が必要ではないかと思います。

### 暖かい日で ライオン・テーマー L.伊藤 政文



本年度、ライオン・テーマーを仰せつかりました伊藤です。その任務は、クラブ財産及び備品の管理、例会のスムーズな進行です。

今、事の重大さに戸惑いを感じています。例会は段取りよく、スムーズに進行していくよう努めたいと思っています。何分にも未熟な私ですが、皆様方ご指導、ご協力の上、一年間よろしくお願ひ申し上げます。

### ささやかな慶事にも テール・ツイスター L.田中 敬男



この度テールツイスターという大役をお受けすることになりましたが、責任を全う出来るかと憂慮しています。例会運営の都合で時間帯が変わり今まで以上に自主申告を尊重することになりました。ささやかな慶事にも一筆を添えてメンバー全員の方にドネーションをお願い致します。短い時間ではありますが、楽しいひとときをしたいと思いますので、皆様の御協力と情報提供をお願いいたします。

# 2006.7~2007.6 委員長紹介

ライオンズクラブは  
世界最大の奉仕団体です

駒ヶ根ライオンズクラブ 会報 2006.09

## 会員指導力育成委員会

### 会員指導力育成委員会からお願い



委員長  
L.堀内 寿雄

会員手帳の1Pにライオンズと呼ばれる人の文面があります。会員指導力育成委員会の事業計画で7・8・1・2月度を会員増強月間としました。会員の皆様方からライオンズと呼ばれる人を1人でも多く会員指導力育成委員会迄推薦をしていただきたいと思います。会員の皆様のご協力をお願いします。

#### 活動内容

- 【7月】 委員会（会員増強年間計画）
- 【7月21日】 新会員入会式
- 【7・8月】 会員増強特別月間
- 【1月19日】 担当例会
- 【1・2月】 会員増強促進

## 計画委員会

### タイトル



委員長  
L.木下 昌明

この度、重責を拝命しこの任務をどのように果たすべきか、身が引き締まる思いですが、私の能力に応じた計画委員会を務めさせていただく所存です。本年度の会長スローガン「例会に学ぶ」の基本方針と奉仕の心を忘れないように心がけて行きたいと思います。クラブの役員及び会員の皆様方には暖かい御支援と御協力の程、お願い申し上げます。

#### 活動内容

- 【7月】 委員会（年間計画・会員手帳作成）
- 【8月】 会員手帳配布
- 【12月15日】 クリスマス同伴例会
- 【2月】 事業計画実施 中間チェックの発表
- 【6月】 事業計画実施 最終報告

## 財務委員会

### 限られた財源を有効に



委員長  
L.池上 勝洋

本年も、会員各位からの大切な会費を節約に徹し、健全財政で有効に運営して行く所存でございます。会員皆様の御協力をよろしくお願いします。

#### 活動内容

- 【7月】 委員会（予算書審議）  
予算書作成・発表
- 【2月】 中間決算報告
- 【5月18日】 担当例会
- 【6月】 決算書作成・報告

## YE委員会

### 青少年健全育成の推進



委員長  
L.田中 一正

クラブ会長の基本方針に基づき、青少年健全育成を推進する事業として、スポーツ少年団と共に環境クリーン事業（全体事業）の実施、薬物乱用防止、YE生派遣、これらの事業を通じて地域、親や家庭を思う、心身ともに健全に育ってほしいと期待し、これらの事業を推進します。各位のご協力をお願いします。

#### 活動内容

- 【7月】 委員会（年間計画・全体事業）
- 【9月3日】 全体事業（環境クリーン事業）
- 【9月】 リトルリーグ大会（ライオンズ旗争奪戦）
- 【3月16日】 担当例会
- 【4月】 ちびっ子広場清掃奉仕活動

## 環境保全委員会

### 身近な環境問題に目を



委員長  
L.山越 信治

今、環境は身近な問題としてとらえなければなりません。地球温暖化、ごみの分別、レジ袋の有料化など、耳にしたことはあっても本来の意味や目的を正確に私自身知りません。まずは身近なところから知り、出来ることから実行することではと思っています。メンバーの方々の環境に対する実践を頂きながら、私自身、少しでも関心が深まる様、心がけたいと思います。

#### 活動内容

- 【7月】 委員会（年間計画・全体事業）
- 【9月3日】 全体事業（環境クリーン事業）
- 【10月】 中央アルプス山頂清掃奉仕活動
- 【12月16日】 担当例会
- 【4月】 桜と楓の植樹奉仕活動（菅の台）

## 保健奉仕委員会

### 献血・献眼・献腎運動推進



委員長  
L.諏訪 徳行

献血・献眼・献腎奉仕活動はライオンズの重要な活動です。大変忙しい保健奉仕委員会です。全員参加を合言葉に頑張ってまいりたいと思います。皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

一年間よろしくお願い致します。

#### 活動内容

- 【7月】 委員会（献血運動の年間計画・及び献血）
- 【8月～6月】 年間献血活動の促進 献眼対応
- 【11月17日】 担当例会
- 【2月】 地区聴覚障害者球技大会への参加

## 出席委員会

### 出席委員長を仰せつかって



委員長  
L.下澤 正一

本年度の出席委員長という大役を仰せつかり戸惑いを隠せません。会長の方針「例会に学ぶ」にそって例会100%出席をめざして一年間がんばりたいと思います。会員の皆様のご協力を宜しくお願いします。

#### 活動内容

- 【7月】 委員会（出席率向上対策・菖蒲木管理）
- 【10月20日】 菖蒲リチャリティ例会
- 【12月】 中間出席率発表
- 【4月】 菖蒲木の手入れ
- 【6月】 最終出席率発表

## PR・IT委員会

### 頑張って“PR”します



委員長  
L.林 茂男

再度のPR委員長ですが、日頃の皆様方のご協力に感謝を申し上げます。当駒ヶ根クラブでは奉仕活動が盛りだくさんですが、本年度は地区PR委員長より、PR報告書の枚数制約が来てしまい、部数に制限がありますが頑張ってPRします。どうか皆様方のご指導とご協力をお願いします。

#### 活動内容

- 【7月26日】 記者懇談会
- 【9月】 第1回会報の発行
- 【2月】 第2回会報の発行
- 【3月2日】 担当例会
- 【6月】 第3回会報の発行
- 【7月～6月】 年間を通してPRレポート作成提出

# LIONS CLUB ACTIVITY

## 1 記者懇談会

LCA

駒ヶ根商工会館4階研修室で7月26日(水)、記者懇談会を開催しました。マスコミからは伊那毎日新聞社、長野日報社、中日新聞社、駒ヶ根ニュース社の4社が出席。当ライオンズクラブは服部会長をはじめ、幹事、会計、第3副会長、PR・IT正副委員長の6名が出席しました。

はじめに、服部会長が「『例会』に学ぶ」を柱とした本年度のスローガンと基本方針を発表。報道陣に対して取材の協力をお願いしました。



## 2 献血奉仕

LCA

保健奉仕委員会 L.諏訪徳行

(株)北澤電機製作所と昭和伊南総合病院で8月7日(月)、(株)コガネイ駒ヶ根事業所で8月11日(金)、それぞれ献血が行われ、メンバーらが献血推進奉仕活動に取り組みました。この活動は毎年実施してまいります。保健奉仕委員会メンバーをはじめ、各委員会のご協力をお願い致します。特に9月は4回あります。

昨年度飯島・宮田地区に活動を抜けたことや、人数献血量とも評価され県知事より感謝状が送られた。



■本年度献血日程予定表

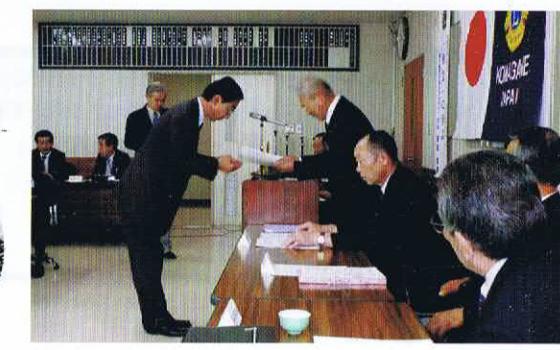
月 日	献血時間	献血会場	保健奉仕委員出席者	協力依頼委員会
8/7(月)	9:30~11:30	(株)北澤電機製作所	L.小田切・L.堀内(睦)	財務委員会
	13:00~15:30	昭和伊南総合病院	L.諏訪・L.田中(一)	
8/11(金)	10:00~12:00	(株)コガネイ駒ヶ根事業所	L.竹内・L.新井	計画委員会
	13:00~15:30	L.坂口・L.唐澤		
9/12(火)	10:00~11:30	(株)三協精農製作所駒ヶ根事業	L.諏訪・L.堀内(睦)	YE委員会
	13:30~15:30	天竜精機(株)	L.竹内・L.小田切	
9/14(木)	13:00~14:00	ナシソ(株)	L.新井・L.田中(一)	環境保全委員会
	14:30~15:30	飯島町役場	L.坂口・L.松井(俊)	
9/19(火)	10:00~11:30	宮田村役場	L.下村・L.唐澤	出席委員会
	13:00~15:30	日本発条(株)伊那工場	L.諏訪・L.小田切	
9/30(土)	10:00~11:30	長野県看護大学	L.竹内・L.堀内(睦)	PRIT委員会
	13:00~15:00	L.新井・L.諏訪		
10/31(火)	9:30~12:00	(株)ヤマウラエンジニアリング事業部	L.松井(俊)・L.唐澤	
	13:30~15:30	トーハツマリーン(株)駒ヶ根工場	L.小田切・L.下村	
11/20(月)	9:30~12:00	(株)南信精機製作所	L.・L.	
	13:30~15:00	(株)マルヤス長野	L.・L.	
12/1(金)	10:00~12:00	日本発条(株)DDS事業部	L.・L.	
	13:00~15:30	L.・L.		

## [新入会員入会式]

7月21日(金)の例会席上で、新入会員の入会式が行われました。会員指導力委員長の司会のもと、1名が入会。服部会長よりバッジを胸に付けてもらつた後、担当委員会の方々に迎えられました。

歴史ある駒ヶ根ライオンズクラブへの入会を許可して頂き、誠にありがとうございます。当クラブの崇高な理念のもと、微力ではありますが、精一杯頑張る所存です。

L.唐澤 英一



## 3 子供たちと手を携え、 身近なところから地球を守ろう! 次代につなぐ環境クリーン奉仕

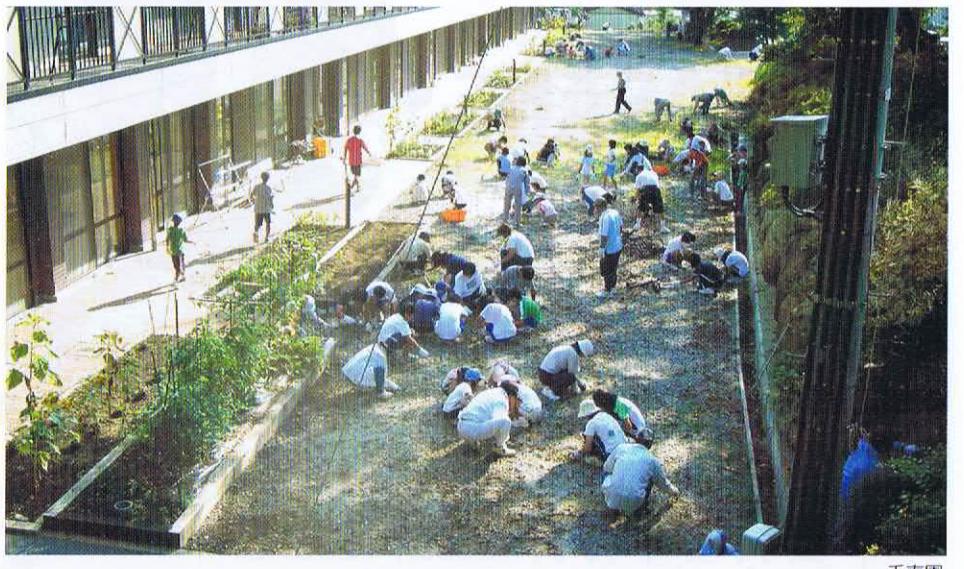
LCA

駒ヶ根市内の公園や福祉施設など4箇所で9月3日(日)、スポーツ少年団の子供たちとともに環境クリーン事業を行いました。

この事業は駒ヶ根ライオンズクラブの全体事業で、地球規模で懸念されている環境問題について、清掃活動を通じて次代を担う子供たちに受け継いでいこうと実施。スポーツ少年団の子供たちや父兄、監督ら総勢500人余が参加し、菅の台・駒ヶ池周辺、観成園、馬見塚公園、千寿園の4会場に分かれて一斉にゴミ拾いなどを行いました。

そのうち、菅の台・駒ヶ池周辺は、全会場で最多の200人余が担当。子供たちは会場の隅々まで積極的に動き回り、細かいゴミまで一生懸命に収集するなど、頼もしい姿が目立ちました。

また、千寿園と観成園では草取りや落ち葉の片づけなども実施。各会場に配備した4台の軽トラックにはたくさんの中ゴミが集まりました。

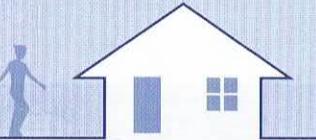


馬見塚公園

千寿園

観成園

## ライオンレディー おじゃまします訪問



### 食育の大切さ

いま生活習慣病など、大人から子どもまで食の問題がクローズアップされています。正しく箸が持てない子、ひとりでさびしく食事をする子、朝食を摂らないで学校へ行く子などなど…。

ライオンレディー  
吉澤 静子

ある時、娘が「お母さん、私の子どもの頃のおやつは手作りが多かったよね」と言ってくれたことが心に響く。おやきなど本当に簡単に作れる物ばかり、ジャムも手作りしたことが思い出される。家族と一緒に食事をし、その中で箸の持ち方、マナーを教えることで、思いやりや親子のきずなが生まれ、家族のあり方や日本の食文化が母から子へ、またその子へと伝承されることを願います。



## KOMAGANE LIONS CLUB



## LIONS CLUB

自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

**Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety**

### 会長基本方針 (2006.7~2007.6)

- 1.「例会」の充実
- 2.重点事業の継承
- 3.青少年への良き環境づくり
- 4.我々は奉仕人(ほうしひと)であり、惜しまない

### 国際協会 テーマー

飛躍への情熱

### 334複合地区 スローガン

みんなで まもろう 青い地球

### 334-E地区 スローガン

感謝と思いやりで奉仕

駒ヶ根ライオンズクラブ会報 第120号

■発行日／平成19年2月16日 ■発行者／駒ヶ根ライオンズクラブ 会長 服部信彦 ■編集責任者／PR・IT委員長 林茂男  
■事務局／駒ヶ根市上穂栄町3-1 駒ヶ根商工会館4F TEL.0265-83-7806 FAX.0265-83-8386  
■印刷所／(株)宮澤印刷 ■企画・制作／アド・プランニングCo.,Ltd.

会

vol.120  
2007.2

報

## KOMAGANE LIONS CLUB

会長スローガン

「例会」に学ぶ



### メリークリスマス

駒ヶ根ライオンズクラブでは、12月に入って第三金曜日の夜をクリスマス例会と定めています。

奥様方には一ヶ月前に招待状が届き、同伴のパーティとなります。

世界の人々はキリスト誕生のこの日だけは戦もやめ、

いろいろな形で恒久平和と人々の幸せを祈り、ミサが行われます。

今年パーティでの出し物に突然、江戸城松の廊下忠臣蔵の一場面寸劇があり、大いに沸きました。

次いでマグロの解体、手巻き寿司と続き、西沢美奈歌謡ショーには花が舞う。いざなぎ景気とも言える中で、厳しさからほっとする世相を忘れての楽しいひとときです。新年への期待は大きい。



334-E地区1R22

駒ヶ根ライオンズクラブ

# 新年のご挨拶



## いまこそ原点に戻り、できる限りの奉仕を

新年を寿ぎ御祝詞を申し上げます。皆様のご家庭におかれましては、希望に満ちた素晴らしい2007年を迎えたことを存じます。

平素は当クラブの運営にあたりまして、深いご理解とご協力を賜り、衷心より厚く御礼を申し上げます。

1917年米国シカゴ市で始まったライオンズクラブも奉仕グループとして、その基礎が構築され、196カ国・会員数130万余を数え、世界最大となりました。

さて、今年の基本方針「例会の充実」から長年の経験話や経済・文化と幅広い内容を語るは会員からの講師です。「例会は楽しく」をモ

ットーに出席率100%を目指します。昨年12月には、飯島・駒ヶ根・宮田の12小中学校へ図書券を贈呈しました。「青少年への良き環境づくり」として読書の習慣を身に付けてほしいとの願いを込めました。

また、新年になって駒ヶ根市スポーツ少年団へ支援をさせて頂きました。スポーツを通じ「技を」、そしてさらに「心を」磨く、やさしさと強さを持つ人間になってほしいとの願いからです。少年達の眼は澄んでいました。

駒ヶ根ライオンズクラブ71名は、今こそ原点に戻り、出来うる限りの奉仕に邁進することを誓い、新年のご挨拶とします。

会長  
L. 服部 信彦



駒ヶ根市長  
中原 正純

## 改革と創造への まちづくりで明日への展望を

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、平素、市政に対するご理解とご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

昨年は、心配された県の高校改革プランや南信地方における救命救急センター再配置の問題など、多くの困難な課題を乗り越えられましたのも、皆様のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

迎えた本年、本格化する税源委譲など地方分権改革が第2期改革に向け加速してまいります。こうした時代の転換期に地域間競争に埋没することのないよう、創造性を持って、市民の皆様と協働のまちづくりを進めていかなければならぬと改めて気を引き締めているところであります。

市民の皆様の健康づくりと、少子高齢化社会に対応する子育て支援を軸に、引き続き、豊かなまちづくりに向けた都市基盤整備と、地域経済を支える産業の振興を図りながら、心豊かで安全・安心の活力あるまちづくりを進めてまいります。

終わりに、いっそうの市政へのご理解とご協力を願い申し上げますとともに、本年が貴クラブ並びに関係の皆様にとりまして良い年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



駒ヶ根市長  
中原 正純

## 活力ある 地域づくりを目指して

新年明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。日頃の貴クラブのご活躍に心から敬意を表するとともに、平素、市政に対するご理解とご協力を心から感謝申し上げます。

昨年は、飯島町発足五十周年の節目の年でありました。また、安全安心のまちづくりに向けた取り組み等を通じて、協働のまちづくりの実践活動が少しずつ感じとれる一年でもあり、さらに、中期総合計画の後期計画がスタートし、「ふるさとづくり計画」を実践に移した最初の年がありました。

迎えた本年は、引き続き厳しい状況の中、地域社会の実現を目指す基本となる、長期構想に基づく後期五カ年計画の二年目にあたり、中期総合計画と自立計画である「ふるさとづくり計画」を基本とした行財政運営による効果や、人口増活性化対策に結びつく具体的な事業を実践する年と位置づけ、協働のまちづくりを通じて活力ある地域づくりを進めています。

終わりに、一層の市政へのご理解とご協力を願い申し上げますとともに、年を新たに貴クラブ並びに会員の皆様がご健勝で益々飛躍されることを心からお祈り申し上げます。



飯島町長  
高坂 宗昭

## 「美しい人生の創造」に向けた 事業展開に感謝

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には希望に満ちた新春をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。

昨年来の景況感は回復傾向が続いているという情報を耳にするものの、まだまだ地域経済や、住民生活にはそうした実感は少なく、依然として厳しい状況が続き、地方自治体にとりましてはさらに厳しく、国の地方分権の推進、三位一体改革は地方交付税や補助金の大幅な減少など、行財政局面は今年も大変な状況が続くと予測するところであります。

こうした中、駒ヶ根ライオンズクラブ様には毎年、青少年育成事業、社会福祉へと、アクティビティ事業に対処して頂き大変ありがたく感謝申し上げます。

今日的社會に求められる子育て支援施策、人の痛みを分かち合える心への良き環境を求め、美しい人生への創造へ向けた事業展開に大変ありがとうございます」と話されました。

会員の皆様のご繁栄と今年一年が素晴らしい年となりますよう心より祈念を申し上げ、新春のあいさつといたします。

# 新年祝賀例会



1月5日(金)恒例の新年例会・新春祝賀会がグリーンホテルにおいてご来賓の皆様をお迎えし、盛大に開催されました。会長L.服部信彦は、「新春から株価の上昇、松坂投手のアメリカ大リーグ入りなど、明るい話題が多くなりそうだ。クラブとしては6月10日(日)に複合地区年次大会が決まっている。原点を見つめ“奉仕人として惜しまない”の言葉を通じて再確認をし、活動を続けたいので一層のご協力をお願いします」と語りました。駒ヶ根市長が欠席されたため、宮田村の清水村長が「駒ヶ根ライオンズクラブに在籍中の社会奉仕活動の経験が行政に生かされている。毎年福祉に、青少年にと暖かいご芳志を頂き、大変有り難く感謝申し上げます」と話されました。

# LIONS CLUB ACTIVITY

## ① ふれあい広場

PR委員長 L.林 茂男



### 第22回ふれあい広場パレード参加

障害を持つ人も、もたない人も、お年寄りも子どもたちも、ふれあいを通じて、ともに生きる、心豊かなまちを創造することが目的です。「ともに生きるふれあいのまち」「あい ふれあい かがやくいのち」を標語に掲げ、一般団体・施設・福祉団体、ボランティアグループ、学校・保育園、個人有志など総勢何百人になったでしょうか？

駒ヶ根ライオンズクラブからも、毎年多数のメンバーが参加していますが、日々の忙しさから開放されて駅前から文化センターまでのパレードに参加し、また、あおぞら市場に、演芸に盛りだくさんのイベントに顔を出してみると、知り合いの方々との出会いの場面が多くあり気持ちの良い日であった。



## ② ライオンズ旗争奪 リトルリーグ大会

9月10日(日)『ライオンズ旗争奪 秋季リトルリーグ大会』が早実グラウンドで行われ、残暑が厳しいなか7チーム・選手156名、監督・コーチ・役員父兄約70名が参加しました。

開会式では、服部信彦会長が各チームキャプテンへ硬式ボール半ダースを贈呈。健闘をたたえた後、会長の始球式で大会の幕が開けました。各選手ともボールから目を離さないよう、コーチの指導のもと真剣に取り組んでいる姿に感動しました。



## ③ 駒ヶ岳美化清掃

環境保全委員会 L.中城 逸夫

10月12日、前日までの雨もすっかり上がった秋晴れの朝、駒ヶ根駅7時30分発のバスにてしらび平駅へ向かいました。駒ヶ根市、宮田村より30団体・約80名が参加。当クラブよりは、L.吉澤正敏・L.中城逸夫の2名が参加いたしました。

午前9時より千畳敷ホテル前にてセレモニーの後、7班に分かれてそれぞれ千畳敷カールから本岳・濃ヶ池・宝劍岳方面へと清掃活動を行いました。

久しぶりの登山？であり日頃の運動不足を痛感させられましたが、想像していたより随分「ゴミ」も少なく、皆のマナーも良くなっていると感じました。

晴天に恵まれ、連なる峰々の眺望、紅葉を眺めながらの奉仕活動で気持ちの良い一日でした。



# LIONS CLUB ACTIVITY

## ④ 赤い羽根共同募金・図書券進呈

駒ヶ根ライオンズクラブでは12月に入り、青少年育成に対するアクティビティを行った。飯島・駒ヶ根・宮田の小中学校に図書券を贈った。駒ヶ根市教育委員会は子ども読書活動推進計画のため、市内園児保護者と小中学生保護者、赤穂高校と駒ヶ根工業高校を対象にアンケート調査を実施したとあります。高校生の35%がほとんど本を読まないと報告されている。少年期に読んだ「アンクルトム物語」「路傍の石」、そして中学生になって藤村の「破戒」を読み終えたときの充実感は忘ることのできない宝物として生涯に残せましょう。

読書習慣を身に付けてほしい。その一方、各学校より御礼文が届いています。

読書を通じて心の広い強い子どもになってと願っています。赤い羽根共同募金も飯島町・駒ヶ根市・宮田村へそれぞれ贈り、駒ヶ根ライオンズクラブ71名の気持ちを伝えた。



駒ヶ根市へ……5万円



飯島町へ……2万円



宮田村へ……2万円



## ⑤ 献血奉仕活動(7月～12月)

保健奉仕委員長 L.諫訪 德行

ライオンズクラブの人類愛に基づく奉仕活動で、献血・献眼・献腎・骨髓移植の四献活動は、究極のアクティビティである。ライオンズクラブの1925年セダーポイント国際大会でのヘレンケラー女史の記念特別講演で「ライオンズの奉仕のランプの灯を今すこし高く揚げて下さい。目の不自由な人々の行く手を照らすために」との講話があって以来、盲人に対するアクティビティは大きな実績を残している。

本年度、地区ガバナーの最重点項目であるCSF II(視力ファースト II)は各クラブとも真剣に取り組まれ、去る1月11日のキャビネット会議での報告によれば、大きな成果が上がっている。CSF IIの資金でインド、中国など3カ所に、ライオンズクラブによる眼科の病院が建設されたとの報告がなされた。一方、献血は昭和30年代までは患者の親族などによるものがほとんどで、売血、血液製剤の輸入などにより賄われていたが、B型肝炎、エイズなどの問題があり、WHO、国際輸血学会などより勧告を受けて、政府が「血液は献血によって確保する」との閣議決定がなされて、日本赤十字社が全国に献血センターの設置を開始した。

長野県においては昭和40年2月、長野県赤十字献血センターを開設。以来、42年に諫訪、続いて松本にも開設された。ライオンズクラブは以来、献血推進運動に協力し、平成18年度は334E地区全体では7.386.600ccと大きな成果を上げている。一方、駒ヶ根ライオンズクラブでは7～9月の統計で、157,400ccと松本・長野LCに次いで3位の好成績を残している。科学が進歩しても作ることのできない血液の献血運動をさらに推進していかなければならぬので、全メンバーのご協力を心よりお願いします。



■平成18年7月～12月(前期)献血推進奉仕活動実績

月 日	会 場	受付人数	実績	ml	ml
7/6(木)	飯島セラミック	74	400ml	48	19,200
			200ml	19	3,800
7/20(木)	駒ヶ根市役所	20	400ml	14	5,600
			200ml	4	800
8/7(月)	北澤精機製作所 昭和伊那総合病院	63	400ml	44	17,600
			200ml	14	2,800
8/11(金)	コガネイ製作所	70	400ml	61	24,400
			200ml	6	1,200
9/12(火)	三塚精機 天童精機	79	400ml	62	24,800
			200ml	13	2,600
9/14(木)	飯島町役場 ナンシン	34	400ml	19	7,600
			200ml	12	2,400
9/19(火)	宮田村役場 日発伊那工場	79	400ml	60	24,000
			200ml	12	2,400
9/30(土)	看護大学	65	400ml	34	13,600
			200ml	23	4,600
10/27(金)	ペルシャイン 献血ルーム	47	400ml	19	7,600
			200ml	16	3,200
10/28(土)	ペルシャイン 献血ルーム	101	400ml	40	16,000
			200ml	32	6,400
10/29(日)	ペルシャイン 献血ルーム	87	400ml	64	25,600
			200ml	23	4,600
10/30(月)	ヤマウラ エンジニアリング	67	400ml	56	22,400
			200ml	7	1,400
11/16(木)	トーハツマリン	54	400ml	44	17,600
			200ml	8	1,600
11/20(月)	南信精機製作所 マルヤス長野	60	400ml	41	16,400
			200ml	13	2,600
12/1(金)	日発DDS駒ヶ根工場	113	400ml	87	34,800
			200ml	26	5,200
合 计		1013	921	322,800	322,800

### 前期1,000人・30万mlの献血に感謝

献血・献眼・献腎奉仕活動はライオンズの重要な活動です。駒ヶ根ライオンズクラブも保健奉仕委員会を中心献血推進奉仕活動を行っております。

毎回献血会場で、当クラブより「タオル」を用意し、ハミガキ粉やその他のものを、献血に来てくださった皆さんに渡して感謝の意を表しています。

本年度前期は、10月27～29日、ペルシャイン駒ヶ根店での「献血体験ルーム」をはじめ、総勢1,000人の受付があり、30万ml以上の実績となりました。延べ15日、会員諸兄の皆様のご支援・ご協力に感謝申し上げます。また、1月22日より後半が開始されます。今後ともご協力をお願いいたします。



# 例会

# 報告



L.小林 正博



L.井口 美義



伊藤 隆一様



L.北澤 洋



L.横山 信之



市税務課課長 気賀津 進様



L.木下 昌明

## 8月 第一例会 (8/4会員卓話)

「血液は献血によって確保する」との閣議決定がなされ、日本赤十字社が全国に献血センターの設置を開始した。長野県では昭和40年2月、長野赤十字病院内に長野県赤十字献血センターを開設。以降42年に諏訪、続いて松本にも開設した。以来、ライオンズクラブは献血推進運動に協力し、平成18年度は334E地区全体で7,386,600ccと大きな成果を上げた。一方、駒ヶ根LCは7~9月の統計で157,400ccと、松本LC・長野LCに続いて3位の好成績を残した。科学の進歩でも作れない血液の献運動をさらに進める必要がある。全メンバーの協力を心よりお願いします。

## 駒ヶ根LC入会24年目を迎えて

坂口Lに入会の声を掛けられながら「俺みたいなものが…」と思い、数年思案したのちの入会でした。カタカナ言葉に戸惑うLCの活動でした。入会まもなく街中の工事があり、会長の中島さんの所にあいさつに行きますと、「何かあったら俺に話してくれ。解決してやるで」と言って下さいました。有り難い言葉に感謝致しました。フィリピンケアーに参加させて頂いた時には「与えられる喜びより与える喜びのほうがどんなに大きな物か」を知りました。LCに入会させていただき、一人でも多くの人を知ること、ひとつでも多くの経験をすることが人生において大変なメリットであると考えます。

## 直志亭かんた

講師は上伊那医師会の前会長・伊藤隆一様。落語が本職に間違えられるくらいに上手い?本業の医者よりも? 以下は落語の中のお話です。「医者は患者を完全に早く直してはいけないのである。しばらくしたらまた悪くなり、来院するように直さないと患者が来なくなる。そこが非常にむずかしい医術であるが皆さんは知らないでしょう」

## 8月 第二例会 (8/18 講師例会)

9月例会の会員卓話では、最近の話題の中からということで、8月に行われた知事選で村井新知事が誕生した喜び、駒ヶ根市の企業誘致で日本電産技術開発研究センター、トヨセッタ倉庫・組立工場が新たに決まったこと、また伊南行政組合で懸案だった消防本部・北消防署の建設が決まつたこと、上伊那広域連合でのゴミの中間処理施設の問題、ほかに伊南福祉会、上伊那福祉会などの話をさせて頂きました。ご静聴ありがとうございました。

## 9月 第一例会 (9/1 会員卓話)

最近の新聞紙上、テレビなどで医師・看護師不足が報道されている。特に産(婦人)科医の不足が深刻であり、医院の閉院、産婦人科の撤退を余儀なくされている病院もあり、少子化の中で安全・安心してのお産に対し社会的不安を生じてきている。医師不足が生じた主な原因は①研修医制度の変更により、都会病院への集中化で、地方大学病院への入局者が減少している②勤務医の諸条件が厳しかためなどの理由により開業が増えている③医師の女性比率が高まる中で結婚、出産により一線から引退する女医が多い④看護師についても看護基準の見直しの中で基準が厳しくなり、不足を招いている。地元出身の医師等は地元に戻り、住民の地域医療、健康管理、増進に努めていただきたいと思う。

## 考古学からみた駒ヶ根市の成り立ち

## 9月 第二例会 (9/15 講師例会)

文化的に、大田切川が東と西の境となる。関西と関東のウナギとの違いのように。日本列島も長野県が境になっていて、太平洋と日本海の文化の境になっている。伊那谷は戦前戦後、非常に栄えた地域であった。さすがに考古学の分野からみたお話になると、私ども一般人では想像をもしていないような昔のお話が出てきて、なるほどと納得しながら、また昔の子どものころの記憶をもうつろながらよみがえるような部分のお話もあり、楽しく聴講をさせて頂いた。

## 10月 第一例会 (10/13 会員卓話)

11/13日(金)会員卓話は計画委員会で行うことで「食中毒について」と題して代表的な食事からの食中毒、ノロウイルス菌、O157大腸菌、ブドウ球菌、サルモネラ菌など、動物性食中毒、植物性食中毒、春の山菜で間違えやすい事例など、今の時期的に多い茸の御三家の話を致しました。短い時間の中で十分な説明ができませんでしたが、ありがとうございました。食中毒はいつでも起こります。充分気を付けて頂きたいと思います。

## 10/20 茅狩り例会

## 出席委員長 L.下澤 正一

10月20日(金)茅例会をホテル「あさひや」にて行い、松本中央ライオンズクラブ執行部の皆様、L.和田甲子郎・元地区ガバナー等の皆様を招待して行われました。

恒例となった茅例会は、クラブ員が茅狩り等で収穫した茅をオークションにて、その収益金をアクティビティすることが狙いですが、本年度は、収穫した茅を選別するのが難しいので市場にて調達させていただきました。

おかげさまで昨年同様、みなさまのご協力のもと収益目標が達成され、おいしい茅のすき焼き鍋で舌鼓を打ちました。



## 奉仕による会員の絆



L.坂口 昌弘



市保健予防係長 平沢 かおり様

## 11月 第一例会 (11/10 会員卓話)

1999年にライオンズクラブの会長をされた時の苦労話のなかより、樹齢二百数十年といわれる「昭和さくら」の映画を駒ヶ根において上映できるまでの苦労話、また翌年4月には、中部電力にご協力を頂いて現地へ見学に行かれた時の思い出話をされる。また、ライオンズクラブの奉仕活動として、チャリティ事業により会員の協力による絆が生まれ、さらに活動の輪を広げることの大切さのお話をされた。

## 熟年期のヘルスデザイン

私が大切にしたいものは、また熟年期を豊かに楽しみましょうとのお話から始まり、50歳代から急増する生活習慣病は、国民医療費の3割を占め、死亡数割合では6割を占める。2人に1人がガンに罹患し、3人に1人がガンで死亡している。

65歳以上になったら、介護予防も意図的に。万が一病気になつたら医療の受け方を、自分の生命は自分のものため、自らの管理が必要であり介護を受けるようになつてもできることはある。介護を受けるのも自分である。当クラブメンバーも高齢化が進みつつあるために、他人事ではないお話をでした。



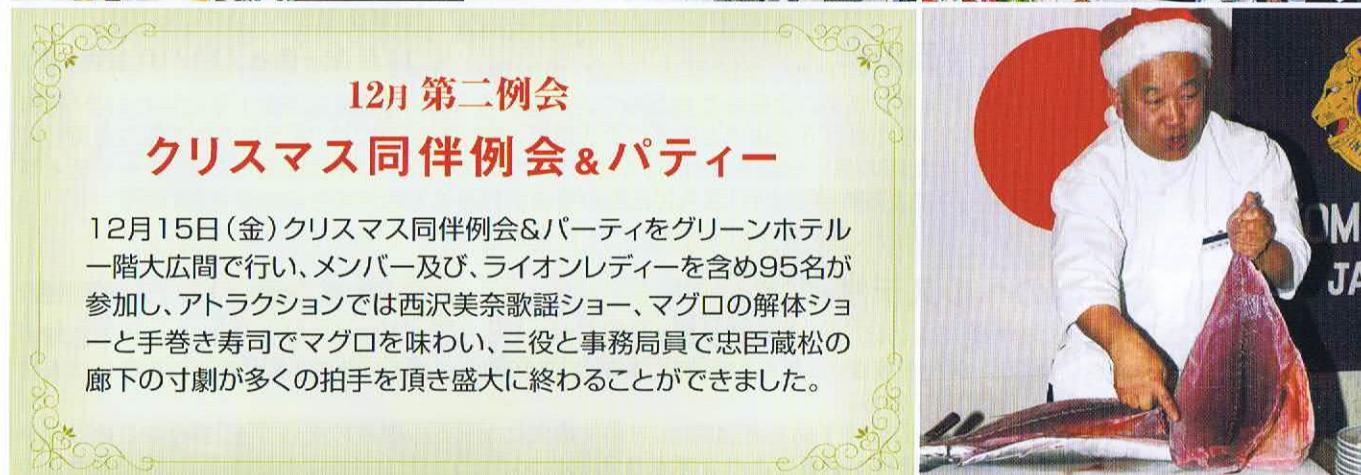
L.竹村 衛

## 11月 第二例会 (11/17 講師例会)

私は入会にあたって大先輩のライオンからオリエンテーションを受けました。ライオンズクラブは国際的な奉仕団体であり、1917(大正6)年に米国のメルビンジョーンズという人が合衆国から20名の人を集め初会合したのが始まりであり、日本に入ったのは1952(昭和7)年にフィリピンのマニラ・ライオンズクラブのスポンサーによって東京に出来たとのこと。クラブに入会した場合の決まりごとを話してくれた。例会には必ず制服・バッヂ・キャップを着用のこと、忘れるとペナルティがある。また、例会は必ず出席すべし。ただしメーキャップもあるが、ごくやむを得ない場合のこと。今思えば結構厳しいものだった。当時は福祉センターが会場で和室だったので、座敷的雰囲気だった。以前は今複合が一地区であったので年次大会には遠く福井・岐阜・愛知・静岡などへ出向いた。結構楽しい思い出も多く残っている。日頃少しメンバー同志で心配すると「寛容の精神で許せよ」が合言葉で通用した。ライオンズクラブに入って、入会以前の仲間以上にたくさんの友人を得ることができて、私の人生にとって非常に大きな収穫となったことに感謝している。入会以来、多くの同志が去り、また亡くなり悲しい思いもしたけれど、また新たに優秀な精銳を迎えて意義ある活動が続けられていることに喜びを感じている今日この頃です。

## 12月 第一例会 (12/1 会員卓話)

## 例会 報告



## 茸のほど木 植え込み

11月14日、ほど木の手入れに出席委員会のメンバーと執行部の皆様にてL.下島利満の山に朝8時に集合して手入れに行きました。

ほど木の手入れは毎年行われているのですが、自然に生えているクリタケを素人が一生懸命に携わっても難しいものです。

本年度は50本のほど木を山の傾斜に埋めてきました。参加したメンバーの方々はみな汗を流して頑張ってくれました。次年度は、沢山のクリタケが収穫できることを祈っています。



## CSFⅡ支援1R・3R合同 チャリティゴルフコンペ

年2回行っている当クラブのコンペ、今回は開発途上国への視力保護事業(視力ファーストⅡ)の支援基金を目的とした「CSFⅡ 1R・3R 合同チャリティコンペ」の開催に伴い、10月27日、諏訪レイクヒルCCに駒ヶ根LCとして参加しました。視力ファーストが一過性のキャンペーンで終わることなく、今後も事業が継続し、多くの人たちを失明の危機から救えたらいいな…。そんな想いを抱きながらゴルフを楽しみました。全体では200名余りの参加があり、とても盛大なコンペでした。



## 新入会員紹介



L. 山崎 恵美

このたび伝統と格式のある駒ヶ根ライオンズクラブに入会させていただきました山崎恵美と申します。未熟者ですが、諸先輩方のご指導を賜り、地域社会に貢献させていただけるよう務めさせていただきたいと思います。よろしくお願い致します。

- 生年月日/S25.2.7 ■住所/宮田村4752-15 ■家族/2人
- 職業/(有)E&Yコーポレーション(レストラン・ル・クラージュ・ドウ・シーモ)専務取締役
- 趣味/ガーデニング、ゴルフ ■スポンサー/服部信彦



## 事務局だより

- |       |                          |       |                           |
|-------|--------------------------|-------|---------------------------|
| 9/10  | ライオンズ旗争奪リトルリーグ大会         | 10/30 | ライオンズクラブクエストプログラム研修会参加    |
| 9/15  | 第1回地区ガバナー諮問委員会開催         | 10/31 | 平成18年度 駒ヶ根協力隊を育てる会理事会・幹事会 |
| 9/24  | 平成18年度 長野県献血推進協議会長表彰受賞   | 11/7  | 駒ヶ根市社会福祉協議会評議員会出席         |
| 10/1  | 第26回臓器移植普及推進全国街頭キャンペーン参加 | 11/13 | 第2回地区ガバナー諮問委員会開催          |
| 10/12 | 中央アルプス駒ヶ岳山頂美化清掃奉仕活動      | 12/20 | 赤い羽根歳末共同募金贈呈              |
| 10/27 | CSFⅡ 1R・3R 合同チャリティゴルフコンペ | 12/20 | 各市町村の小中学校へ図書券のアクティビティ     |

ライオンレディー おじゃまします訪問



ライオンレディー  
米山 恵美子 様

## 「共に助け合いながら」

主人がライオンズクラブに入会してから今年で14年になります。平成元年に役所勤めをやめ、家業と一緒にやるようになってしばらくしてからお説教をいただきました。

当時、例会に出席する姿は精一杯の様子でした。いまは時々、ライオンズの誓いなどを唱えて「これが俺の信条だ」とも言います。少し疑いたくなるような行動も時々あります、でも一生懸命にメンバーの方々の後ろをついて行っているようです。

世の中、毎日のように事件とか、痛ましいニュースが報道されています。地域の人々の連帯意識が希薄になりがちな昨今ですが、地域の人々が手を取り合いながら、子どもから大人まで住み慣れたこの地域で安心して暮らせるように、少しでもお役に立てればと考えています。

# KOMAGANE LIONS CLUB



# LIONS CLUB

自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる

**Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety**

### 会長基本方針 (2006.7~2007.6)

- 1.「例会」の充実
- 2.重点事業の継承
- 3.青少年への良き環境づくり
- 4.我々は奉仕人(ほうしひと)であり、惜しまない

### 国際協会 テーマ

飛躍への情熱

### 334複合地区 スローガン

みんなで まもろう 青い地球

### 334-E地区 スローガン

感謝と思いやりで奉仕

駒ヶ根ライオンズクラブ会報 第121号

■発行日／平成19年7月6日 ■発行者／駒ヶ根ライオンズクラブ 会長 服部信彦 ■編集責任者／PR・IT委員長 林茂男  
■事務局／駒ヶ根市上穂栄町3-1 駒ヶ根商工会館4F TEL.0265-83-7806 FAX.0265-83-8386  
■制作／アド・プランニングCo.,Ltd. ■印刷／(株)宮澤印刷

会

vol.121  
2007.6

報

# KOMAGANE LIONS CLUB

会長スローガン

「例会」に学ぶ



### 「出席」100%達成の意義

私達ライオンズ・マンにとって、緊張の場面とは「例会」の冒頭の部分でしょう。

例会通知が来る。出席予定を立てる。例会を何よりも優先する。

そこには駒ヶ根ライオンズクラブの例会に懸ける意気込みがあり、それが伝統である。

石田ガバナー方針の11~1月の三ヶ月間、出席100%コンクールは見事最高の賞を獲得。

「例会」に懸ける100%出席の重み。我がクラブの高き理想を追い求めたい。



334-E地区1R2Z

駒ヶ根ライオンズクラブ

# 退任ごあいさつ 一年間ご苦労さまでした

## 素晴らしい『例会』に感謝

お礼のご挨拶を申し上げます。

おかげさまで一年間、恙がなく無事本日を迎えることができました。

これもひとえに、幹事のL.吉澤正敏、会計のL.米山正和をはじめ、キャビネット構成員のL.小林正博、ライオン信濃編集委員L.奥田憲一、理事、五役、九役、正副委員長、さらに駒ヶ根ライオンズクラブの全メンバーの皆様に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

本年度のメイン事業の中で大きな出来事は、L.堀内寿雄委員長のもとで懸案だった終身会員制度を設立したことあります。L.本多繁副委員長の調査資料提供等、委員会、理事会を重ね3月16日には6名の終身会員が国際本部より正式に決定をみました。

第53回飯田文化会館での年次大会にはグッドスタンディング賞を受賞、同じく伊那文化会館での複合年次大会は全員登録多数のご参加をいただき、盛大に地元としての責任を果たすことができました。

また、メンバーの皆々様から頂きました暖かいご支援ご指導の数々を私の一生の宝として、財産として大切にして参りたいと存じます。

最後にメンバーの奥様方そして事務局員・塩沢和美様に感謝とお礼を申し上げます。

各企業のご発展をご多幸をお祈りしまして、お礼のご挨拶とさせていただきます。

梅雨明けや麗の空鳶舞う



会長

L. 服部 信彦



幹事

L. 吉澤 正敏



会計

L. 米山 正和

## 退任のご挨拶

今年度は、E地区ガバナーに飯田長姫LCのL.石田貞夫が就任し、キャビネット事務局が2Zであったために、役員の方をはじめ会員の皆様、事務局員に、例年ないご負担が生じることとなりました。ガバナー方針がマンネリズムを見直し、改めるべきは謙虚に改め、志を高く、誇りを持って奉仕活動に邁進してほしいと言われ、会長スローガン「例会」に学ぶの充実を図るべく努力はしましたが、十分な活動ができなかった微力を痛感致しております。

永年の懸案事項でありました終身会員制度の立ち上げはできましたが、現存する特別優待会員規定との兼ね合い、今後さらに増員されますと会の運営に支障をきたす会費の件など、次期役員の皆様により良い方向になりますよう、ご検討をお願い致します。

第53回地区年次大会にて地区費関連負担が前年同額の年18,400円/1人に決定されました。伊那LCほか2LCより地区会費、登録費などの削減について、年次大会の簡素化、費用の縮小提案ができたことは大変結構なことと思います。

今年もグッドスタンディング賞を受賞することができました。皆様方の一年間のご協力に感謝申し上げ、ご挨拶と致します。

## ありがとうございました

服部会長・吉澤幹事のもとで会計の任務を務めさせていただきました。

役員・メンバー各位のご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。予算案・決算書の作成などには、財務委員会のご指導をいただき無事終了ができますことをありがたく思っています。

本年度は終盤に、複合の年次大会が地元・伊那で開催され、キャビネットから全員登録などの要請があり予算的に心配を致しましたが、会員の方々に登録料など多額の特別なご負担をいただき無事に乗り切ることができました。

一年間大変お世話になりました。

## 一年間ありがとうございました



ライオンテーマー  
L. 伊藤 政文

## 目標金額達成 ただただ感謝



テーラツイスター  
L. 田中 敬男

過ぎればアッという間の一年間でした。スムーズな例会の進行を心がけましたが、本番となるとなかなか思うようには行かず、会員の皆様にもご迷惑をかけたことと思います。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

例会全体の流れを把握でき、大変勉強になりました。このような大役を頂いたことを感謝するとともに、会員皆様のご協力に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

## 地区献血骨髄臍帯血移植委員長退任のご挨拶



キャビネット構成員  
L. 小林 正博

E地区石田キャビネットの委員長として県下55クラブの協力のもと、4月末の実績で6,408,600ccの大きな実績を残して退任することができました。

また、複合地区の4献委員としてE地区を代表して参加し、献血実績も1862名と複合地区でもトップの成績でした。駒ヶ根LCの皆様には保健奉仕委員会を中心として私を支えていただき、無事に大役を果たし得たことに対し、皆様にお礼申し上げます。

## 女性メンバーの獲得も実現



会員指導力  
育成委員長  
L. 堀内 寿雄

今年度メンバーの皆様にご協力をいただきまして、また委員会の皆様と三役のご協力で4名の素晴らしいライオンと呼ばれる方々に入会していただきました。

ガバナー方針の女性メンバーの獲得も出来ました。委員長として、改めまして全メンバーの皆様にお礼を申し上げまして退任の挨拶とします。

ありがとうございました。

## 一年間を終えて



計画委員長  
L. 木下 昌明

計画委員会という初めての所属での委員長でした。クラブメンバーをはじめ会長、幹事さん、各委員会の方々の協力を得て、一年間の事業計画のすべてを計画どおりに終えられたことを心より感謝致します。

クリスマス同伴例会では多数の参加をいただき、本マグロの解体ショーという初めての試みで手巻き寿司を味わい、盛会に終了することができました。

また、各委員会での会員卓話では、専門分野での話をいただき知識を得ることができ、充実した一年間でした。会員みなさまの協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 委員会活動をかえりみて



YE委員長  
L. 田中 一正

委員会事業の柱である青少年育成事業で環境クリーン事業では、スポーツ少年団父兄とともに、市内の公園・施設など、ごみ拾いや草取りなど次世代を担う子どもたちと一緒に作業することで環境に対する認識を高めることに十分目的を達成できたと思います。

秋季ライオンズ旗争奪リトルリーグ大会では、子どもたちの健全な心身の育成に役立つアクティビティができました。委員会、会員の皆様のご協力ありがとうございました。

## 一年間ありがとうございました



出席委員長  
L. 下澤 正一

例会の出席率の向上を目指して、平成18年度の出席委員長を引き受けながら、1年を無事過ごさせてもらいました。菖蒲例会もメンバーの協力で盛大に行うことができました。

また、例会出席率100%コンクールには、わがクラブは100%を達成でき、表彰にあずかり名譽に思います。これも出席委員の皆様、メンバーの皆々様のご協力のためものと感謝申し上げます。

一年間お世話になりました。感謝。感謝。

## 編集作業で大いに勉強に



ライオン信濃  
編集委員  
L. 奥田 憲一

ライオン信濃編集委員を担当させて頂き、編集作業を通じて、他クラブのメンバーと交流できることは、世間知らずの私にとって大変良い経験、勉強になりました。

未熟な編集委員でしたが、無事予定された4回の発行に協力することができました。最後になりましたが、この誌面をお借りしライオン信濃編集委員会の皆様にお礼を申し上げます。

また、このような経験をさせていただいた駒ヶ根ライオンズクラブのメンバーにも深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 球技例会も充実



財務委員長  
L. 池上 勝洋

早くも一年が終わろうとしています。会員の皆様にご協力をいただき、無事に任期を終えることができました。新緑の5月に行った委員会担当の球技例会マレットゴルフも天候に恵まれ、多数の参加、ご協力をいただき楽しい一日を過ごすことができました。お礼申し上げます。

この一年間、委員会および会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。一年間、大変お世話になりました。

## 62万mlの献血に感謝



保健奉仕委員長  
L. 谷口 徳行

献血推進奉仕事業は6月1日の日発DD Sをもって、予定されたすべてを終了することができました。延べ30日、1726名・62万mlの実績となりました。

また、献血車への広告に対しての感謝状もいただき、委員会の皆様はもちろん、全メンバーのご支援ご協力に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## 環境保全委員会に感謝



環境保全委員長  
L. 山越 信治

環境とは大きな地球規模の問題から私たちの住む野山や小川まで、幅が広く、便利さの代償を考えなくては、子どもや孫に大きなツケを残すことになります。

私たちの近くで、できることから実行する。千畳敷の清掃。市内数カ所での青少年とのごみ拾い、駒ヶ根高原管の台での楓の植樹など、小さな事業でしたが充実した委員会でした。ありがとうございました。

## PR活動報告に従事して



PR・IT委員長  
L. 林 茂男

一年間PR活動に従事してみると、駒ヶ根ライオンズクラブはかなり盛りだくさんの奉仕活動を行っていますが、地区PR委員への報告枚数が制限されているために、一部始終を報告することができなくて残念でしたが、会員の皆様のご協力により、ますますの成果であったかと思われます。

ご協力ありがとうございました。

# LIONS CLUB ACTIVITY

## ① 駒ヶ根市スポーツ少年団 交流大会 10万円贈呈

1月14日(日)午前8:30～駒ヶ根市民体育館にて第18回駒ヶ根市スポーツ少年団交流大会が開催された。真冬の早朝より、40チームとその団員・保護者約450名が一堂に会し、親睦と交流を深めた。その開会式で、駒ヶ根ライオンズクラブよりスポーツ少年に活動費補助として、会長L.服部信彦より少年団の小出庄一本部長に、技をきたえて心も磨いてほしいと現金10万円が贈呈された。



## ② 上伊那視聴覚障害者・手話サークル 1R2Z 5ライオンズクラブ親睦ボウリング大会

南箕輪村の箕輪ボウルにおいて3月25日(日)、約80名の参加で親睦ボウリング大会が伊那LCホストにて開催された。石田ガバナーも大会に参加。午前10時30分にゲームスタートしました。終了後、南箕輪村の大芝莊に会場を移し、昼食会、手話の勉強を取り入れながらの表彰など、親睦を深めました。当クラブよりL.竹内寿一とL.諫訪徳行が参加致しました。



3月25日(日)  
担当:保健奉仕委員会 L.諫訪徳行

## ③ 桜と楓の名所づくり

- 4月29日(日) 緑の日
- 担当:環境保全委員会
- 時間:午前10:00～10:30セレモニー
- 場所:森と水のアウトドア体験広場(宮田側の施設)
- 内容:ライオンズの森へ楓の苗木を12本植樹  
(4月24日市へ贈呈済み10万円分)。当日、L.服部会長より目録のみ贈呈



## ④ 献血奉仕活動(1月～6月)

積極的に献血推進奉仕活動に取り組み、1月からの後半、延べ16日で706名・26万2000mlのご協力をいただき、前期と合わせ約62万mlの献血実績となりました。

- 6月1日(金)午前9:30～日発DDS工場にて、本年度最終献血奉仕活動行われる。
- 新しい献血者へ献血推進の看板を寄贈(ライオンズの名前入り)35,700円
- その折、看板の披露と、感謝状の授与が行われる



## ⑤ 新入会員紹介



L.近藤 学

この度、伝統あるライオンズクラブの会員として入会させていただきました、ありがとうございました。

私は福岡のゴルフ場前で「ティプロン」という店名の家電販売修理業を営んでおり、近藤学と申します。本クラブの主旨を理解し諸先輩の皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



L.佐々木 祥二

この度、「われわれは奉仕する」という使命を守り続いている伝統のある駒ヶ根ライオンズクラブに入会させていただきました佐々木祥二と申します。

諸先輩方とともに地域社会の生活文化、福祉、公徳心の向上と積極的に貢献できるよう努力させていただきますので、親切丁寧なご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。合掌

## ⑥ 複合地区年次大会 6月10日(日)開催

### 6/9(土)午後1:45～ 伊那文化会館にて前日準備

第53回年次大会の準備に駒ヶ根クラブより26名出席。伊那・箕輪・高遠・駒ヶ根クラブより、総員約50名の参加にて、大会資料およびおみやげの袋詰め作業が行われた。約3000名の袋詰め作業は大変でした。



### 6/10(日)334複合地区 第53回年次大会

北陸・中部の8県5地区・約3000名の参加にて年次大会が盛大に行われた。334複合地区、8県5地区で構成され、現在443クラブ約2万5千名の会員を擁し、日本最大の複合地区である。



## ⑦ 地区年次大会にてグッドスタンディング賞連続受賞

5月20日、第53回地区年次大会が飯田文化会館ほか2会場で開催され、駒ヶ根LCはグッドスタンディング賞(1R1本)を授与されました。

この賞は、前年の4月～今年3月末までの役員の各会議への出席率、期日までの書類提出、新入退会者数、平均出席率などの項目を得点表で集計し、最高点LCが受賞できるものです。

3ヶ月間の100%出席コンテスト第1位受賞に裏付けされます会員の皆様方の協力姿勢が、連続受賞の栄光に輝いているものと思います。

席上で、地区献血骨髓臍帯血移植委員長のL.小林正博が国際会長より感謝状を授与されました。大変ご苦労様でした。



# 例会 報告

## 1月19日(金) 1月第二例会(講師例会)



- 講師例会担当:会員指導力育成委員会
- 講師:長野銀行駒ヶ根支店 支店長 竹島昌治様
- 演題:「最近の金融経済情勢について」

現在の経済は、いざなぎ景気を上回るといわれるくらいに拡大基調であるが、ちまたでは実感がないといわれている。いまは二極化の経済であるために、あまり目立たないのが現状であり、消費経済ではなく、輸出型経済である。2:8の経済で8割があまりよくない。しばらくは2%台くらいの成長が続くであろう。米国の経済動向および金利の動きが当面の課題であるが、原油の影響と商品相場が少し落ち着きを取り戻し始めている。また消費者物価と個人消費が伸びないのが懸念材料であり、日銀は先を見据えた展望で金利情勢を読んでいる。金利が1%アップするとGDPが0.2~0.3くらいの影響があり、消費税の値上げも経済に大きな影響を及ぼす。

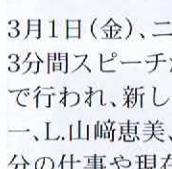
## 2月16日(金) 2月第二例会(講師例会)



- 講師例会担当:環境保全委員会 お礼の言葉:L.小池和夫
- 講師:片桐勝彦様 (日本高山植物保護協会副会長/駒ヶ根市在住)
- 演題:「中央アルプスの自然と環境保全活動」 ※環境大臣より表彰を受ける

大自然の素晴らしさと、高山植物の宝庫といわれる山々を、パワーポイントにて写真を公開しながら説明をされた。春先に開山式から始まり四季折々の風景から動物、また高山植物の素晴らしさをことこまやかにお話しされた。悪質な業者の大量なる高山植物の採取や、登山道以外、また遊歩道をはずれての散策等の不心得な人々が非常に多いため、環境保全活動も行っているなどの苦労話もされた。

## 3月1日(木) 3月第一例会(PR・IT委員会担当 ニューメンバー3分間スピーチ)



3月1日(金)、ニューメンバーによる3分間スピーチがPR・IT委員会担当で行われ、新しく入会したL.唐澤英一、L.山崎恵美、L.近藤学の3名が、自分の仕事や現在の心境、日ごろ取り組んでいるボランティア活動などについて熱く話されました。



学生時代からずっと体育会系の人間であり、しんきんでは、29年間外回りをしている。最後は、地元金融機関として、地元の皆様への言葉で…。



21年間勤務した保険会社(東京)の話や、趣味・ボランティア活動としてのガーデニング、現在経営しているお店の話など。

## 3月16日(金) 3月第二例会(講師例会)



- 講師例会担当:YE委員会 お礼の言葉:L.山浦恭民
- 講師:藤塚義誠様(駒ヶ根市北割、大法寺住職)
- 演題:「家庭というものの“更正保護の立場から考える”」

藤塚住職様は、犯罪者の保護更正のお仕事を約20年され、その体験の一部をお話しされた。現在ほど犯罪に巻き込まれる例が非常に、多発・続出して収容所不足の状態であり、年々犯罪内容が複雑な背景のある方が増えて、対処・対応に苦慮しているのが現状である。そのなかでも年齢的に若年層が犯罪に走るケースが多いことと、保護者が単身者であるケースが多く目立つ。また若者が更生後に無職いると、更正率が半減してしまう例も多い。

## 4月6日(金) 4月第一例会(環境保全委員会:会員卓話)



- 環境保全委員会:委員長L.山越信治 いくつかの漢字を取り上げながら、その言葉にまつわる意味やいわれなど、興味深い話を披露しました。
- 環境保全委員会:担当理事L.小池和夫 幼少の頃から現在に至るまでのことを、ユーモラスに思い出深く語っていただきました。(まだまだ、おもしろい話がありそうですが、残念ですがタイムアウト…。)

## 4月20日(金) 4月第二例会(出席委員会:会員卓話)



- 出席委員会:L.松川常夫
- テーマ:ミャンマー(ビルマ)麻薬・そば

- 昨年より、毎年信州大学の氏原輝男教授および学生と10名くらいでNPO法人「アジア麻薬・貧困撲滅協会」へ参加して、ミャンマーへ行っている。
- 現地でソバ栽培事業の民間委託をして、日本へ輸出を行い農民の貧困支援を行うことが目的。
- 生活は貧しいが、心は豊かな国に見える

- 現地でのソバの植え付け9月~1月に収穫ができる
- ミャンマーソバ生産組合設立(現在NPO申請中)
- NPOの活動内容(ミャンマーの麻薬ケシ栽培撲滅運動が目的)ソバ栽培指導・玄ソバの品質検査・日本への輸出・農民指導者の研修・代替作物の導入試験・現地での玄ソバ利用・乾麺および焼酎支援などなど

## 5月11日(金) 5月第一例会(PR・IT委員会:会員卓話)



- PR・IT委員会:担当理事L.奥田憲一

自社PR、デジタル化の現在でもいまだに、アナログのレコード盤の需要に応じてアナログ盤の製作をされているお話をから、個人情報保護法、『プライバシー情報と個人情報』の違いなどの多彩なお話をされる。

## 5/18(金) 5月第二例会(マレット例会)

- 1.マレット例会 午後4時馬見塚公園にてスタート。  
優勝:L.井口美義  
二位:L.浦野英喜  
三位:L.井上勇



おめでとうございます

例会一口メモ	
第1回	君が代歌詞
第2回	長野県の人口と世帯数
第3回	木のつく字特集
第4回	長野県の国宝と重要文化財の建造物の一覧
第5回	税務統計情報にみる法人企業の動向
第6回	不動産取得税と税の軽減制度のご案内
第7回	駒ヶ根LC結成年(1963年)の出来事
第8回	長野県の美術館一覧
第9回	「ライオンズクラブ クエストプログラム」研修報告
第10回	平成18年度夏季の観光動向
第11回	平成17年度の駒ヶ根市観光動向
第12回	クリスマスの由来
第13回	県内ニュース
第14回	2006年のベストセラー
第15回	駒ヶ根警察署だより
第16回	平成19年度税制改正大綱(その1)
第17回	平成19年度税制改正大綱(その2)
第18回	トヨタ生産方式より整理のポイント
第19回	日本の国旗
第20回	国内売上高ランキング
第21回	日本の名山
第22回	日本の名水
第23回	長野県の祭り・イベント
第24回	ライオンズの光

## 6/15(金) 6月第二例会(最終例会)

- 1.チャーターナイト引き継ぎ同伴例会



クラブ例会出席率100%  
コンテスト開催  
駒ヶ根ライオンズクラブ  
出席率100%受賞  
334-E地区1R(12クラブ)  
石田キャビネットより、100%出席を要請依頼。平成18年11月1日~平成19年1月31日まで、三ヶ月間にわたる月2回の例会出席100%を見事駒ヶ根ライオンズクラブが達成しました。

